



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA、 7-16 Sugawara-cho、 Kawagoe、 Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 20-07

1月号

発行 2019年1月12日

Chartered 1998

会長	森下 千恵子	クラブ会長主題	「ワイズメンズクラブを楽しもう！」
副会長	松川 厚子	国際会長主題	“Yes, we can change” [私たちは変えられる]
会計	山崎 純子	アジア太平洋地域会長主題	“Action” 「アクション」
書記	吉野 勝三郎	東日本区理事主題	「成せば、成る」 No challenge, No fruit.
		関東東部部長主題	「良いものを見つけ・つなげて、よくなるう」

1月の聖書

主に向かって喜び歌おう。
救いの岩に向かって喜びの叫びをあげよう。
御前に進み、感謝をささげ
楽の音に合わせて喜びの叫びをあげよう。
主は大いなる神
すべての神を超えて大いなる王。

旧約聖書 詩篇 95編 1-3節

Come, let us sing for joy to the LORD,
Let us shout aloud to the Rock of our salvation.
Let us come before him with thanksgiving
and extol him with music and song.
For the LORD is the great God,
The great King above all gods

(Psalm 95, 1-3)

2019年 1月 例会予告

日時：1月26日（土）正午12:00～午後4:00

場所：埼玉 YMCA 川越センター

プログラム

- ・卓話 講演題「国際協力とともに」
筒井哲朗氏

(1986年に海外青年協力隊でバングラデッシュに駐在以来、一貫して海外での支援活動に従事されています。貴重な体験と、今後の抱負を聞ける又とない機会です。どうぞ、多くの会員が知人・友人を誘って参加願います。)

その他の議題

- ・2019-2020年度の役員
- ・20周年記念例会準備確認と今後の予定
- ・「紅あか」販売の実績報告と次年度の課題
- ・その他

12月例会の報告

2018-2019年度川越クラブ 会長 森下 千恵子

2018年12月の統計 (12月15日)

在籍11名 出席者9名 出席率 82%

平成30年12月15日土曜日午後12時から川越YMCAセンターで川越クラブ恒例クリスマス例会を開催しました。今年は川越YMCAの放課後教室の高校生の掃除の日と重なるということで合同のクリスマス会となりました。

私は車ということでソフトドリンクのペットボトル飲料と缶ビールを積んで12時前に川越センターに

t

着きました。高校生たちがすでに片付けをしていて元気な声が聞こえてきます。若い人達の声は私たちも元気にしてくれます。

クリスマス例会ということで、パーティの前に吉野さんからクリスマスに因んだお話をしていただきました。紀元前、紀元後のB.CとA.Dのお話でしたが、知っているようでキリスト教国でもない日本で日常に西暦が使われているのも改めて驚きです。そういえば今の若い人に生年月日を聞きますと西暦で答えることが多いです。役所関係は基本元号ですので大慌てで元号に換算したりします。高校生たちは熱心に吉野さんのお話を聞いていました。

お話の後はいよいよクリスマスパーティです。ピッツアやお寿司や飲み物を並べました。サラダ、ローストターキー、お肉料理などなど…持ち寄りもありにぎやかな会になりました。私は川越特産“紅あか芋”で作った芋ようかんを持っていきました。久しぶりにレシピどおりに作ったのですがどうだったのでしょうか。少し薄味だったかな。余談ですが、頼まれて買い出したビールですが、私は全くビールを飲みません。迷った末にプレミアムモルツと恵比寿ビールを持って行ったと家人に言ったところ、いつも自腹でビールを買っている彼は「えー！」とひがんでいました。ビールを飲んだ方美味しかったですか？高校生たちも気持ち良いくらい食欲旺盛であつという間に目の前からお料理が消えていきました。



途中退席の方もいたため恒例プレゼント交換が少し慌ただしく行われました。いつもプレゼント交換は盛り上がります。みんなが揃っているうちに記念写真を撮りました。山本さんの二人のお嬢さんはクリスマスらしいかわいいお洋服でした。



パーティのあとは2階に移り例会を行いました。次期役員を選出について話し合いました。人数が揃わないこともあり概ねしか固めることができませんでした。その他20周年記念行事のタイムテーブルを確認しながら作業の進め方等を話し合いました。残る時間で会員増強等について活発な話し合いをすることができました。

例会の後、川越駅前で募金活動に行ったYMCAの皆様、利根川ご夫妻、最後までお疲れ様でした。

新年に向けて

会長 森下 千恵子

皆様、本年もよろしくお願ひいたします。

皆様は年末年始どのように過ごされたでしょうか。私は仕事納めの後も31日は職場に顔を出し、年末の挨拶をし、その合間におせち料理を作り、お正月は仕事初めの前日の3日は職場に行き点検準備をし、その合間に家族と少しゆっくりと過ごすという、いつもと変わらないお正月でした。おせち料理も今の時代作らなくてもいいとは思いますが、家族が私の作ったおせち料理が大好きなので「まあ、頑張りますか」と作る次第です。娘も私のおせち料理を受け継ぐと意欲満々なので母からの味を私から娘へとまだ続いていくようです。



我が家のおせち料理

早いもので私もこの3月で三十ウーン年勤めた職場を定年退職します。平成と同じく毎日職場ではこれが最後の…とカウントダウンの日々なのですが、実際にはそんな感慨にふけることもなく、来年、あるいは5年後に向けて増税だの新元号だのと、予算措置やら対策会議に明け暮れています。来年そこに私はいないのですが、”良くなる”と考えて仕事しています。去年はいい出会いがあり、仕事最後の年はとても刺激的でチャレンジにあふれた日々を送っています。幸せです。

すでに退職された方も在職中の方も「退職したら〇〇がしたい」とか思うことがあった、あるいはあると思うのですが、私は退職後の一年を「〇〇したい」を試してみたいと思っています。せつかくの人生ですから仕事とはまた別の経験をしたいと思います。

t

川越ワイズメンズクラブの会長としては、動きが悪くご迷惑をおかけしておりますが、昨年はココ・ファーム・ワイナリー見学バスツアーができたことが嬉しかったです。一年ブランクになりますが、その後はさらに楽しいイベントを企画していきたいと思えます。

また、川越クラブ設立20周年記念例会を4月に開催しますので是非多くの方にいらしていただきたいと願っております。設立時にはまだ私は川越クラブにおりませんでしたが、色々な方が携わり、支えて頂いたと感じています。20年と聞くと長いと思いましたが、40年、50年のクラブもあるのでまだまだこれからと思えますので多くの方と祝い、語らえたらと思えます。ぜひお出で下さい。

今年も皆様に tant と良いことがありますように！

2019 年在京ワイズ合同新年会報告

利根川太郎・恵子

年が改まった1月5日(土)、京王プラザ八王子に於きまして、平成最後の在京ワイズ合同新年会が開催されました。参加したワイズメンバーは140人を数え、会場が狭く感じるほど盛況でした。川越ワイズメンズクラブからは7名のメンバーが参加し、ビジタークラブの中では群を抜いてたくさんの参加をいただいたと、ホストクラブから感謝の言葉をかけられました。

第1部礼拝；宇野緑牧師



第2部：アトラクション「紙芝居使せんべい」



今回の在京ワイズ合同新年会は、創立2年半の若い「東京多摩みなみクラブ」がホストしてくださいました。新しいクラブ「(仮)東京町田スマイリング」のチャーターのお披露目があり、勢いのあるクラブのホストにふさわしい活気あふれる新年会となりました。

川越クラブは、森下会長以下7名で賑々しく「20周年記念例会」のアピールを行いました。会場からは、「必ず伺いますよ」といううれしいお声もかけていただき、アピールは大成功だったと思えます。



川越クラブ20周年記念例会アピール

また、開催まで半年に迫った「アジア太平洋地域大会」のアピールでは、川越クラブの山本メンが、「えいえいオー」の関の声をリードして、大会成功への気持を新たにいたしました。



アジア太平洋地域大会アピール

第1部礼拝の最後に「東日本大震災復興支援のために」献金と祈禱が行われ、10万円を超える浄財が、深尾香子東京多摩みなみクラブ会長から宮内友弥東日本区理事に手渡されました。



t

新年にたくさんのワイズが集う楽しい新年会となりました。多くの皆様とのつながりに感謝いたします。

YMCA 報告

連絡主事 河合 今日子

アジア太平洋地域大会について

山本剛史郎

2019年7月19日(金)～21日(日)に「アジア太平洋地域大会」(以前は「アジア大会」であったが、オーストラリアなど太平洋地域と合併)が開催されます。1月12日(土)にもそのための第5回準備委員会HCC(Host Convention Committee)が行われました。そこでも話し合われましたが、いよいよ2月1日より登録開始となります。皆様、ぜひご登録・ご参加をお願いいたします。第5回HCCの集合写真をご覧ください。新年の抱負「驀直進前」(ばくちょくしんぜん):「驀直進前」とは「目的に向かって脇目もふらずまっすぐに進む」ことです。一文字目と三文字目で「驀進」(ばくしん)という言葉もあります。今年は亥年で、「猪突猛進」という言葉もありますが、あまり良い意味では使われません。そこでこの言葉を新年の抱負したいと思います。



あけましておめでとうございます。

12月の例会では、クローバークラブの高校生やリーダーをお誘いいただきありがとうございました。みなさん、高校生の食欲の凄さに驚かれたのではないのでしょうか。私の子どもはまだ小学生なので、一瞬にして食べ物がなくなる様を見て、正直驚きましたがいつか我が子もそうなるのかなと思うと・・・楽しみになりました(笑)。



また、例会後の街頭募金では寒い中ご参加いただきましてありがとうございました。短い時間ではありましたが、YMCA国際協力募金として14,340円の寄付が集まりました。

昨年は体調を崩すスタッフも多かったので、今年は全員で1年間元気に過ごしたいと思います。本年もよろしくをお願いいたします。

2019年が始まって

吉野 勝三郎

ワイズでは、書記の仕事を継続しますのでよろしく。

20周年記念で配布する資料では、チャーターメンバーから、現在まで川越クラブに在籍した人の名前と、在籍期間を調べることができました。何人いたでしょうか。懐かしい名前も確認できました。あとは、20年間の主要な出来事を記録として残したいと思います。2月中の完成を目指します。

教会では、川口市の都市計画で25年前から会堂の移転が計画されていましたが、いよいよ今年は具体化しそうです。会堂建築委員長として、市との折衝、資金繰り、牧師の仮住まい、仮礼拝堂の確保、建設業者の選定、などなど、忙しくなります。



編集後記

教会の牧師がインフルエンザに罹り、昨年最後の日曜の説教ができないという事態を初め体験しました。皆さん、どうぞご自愛下さい。

今月号は、多くの原稿と写真が集りました。新年に相応しい彩り豊かなブリテンが完成しました。協力してくれた皆さんに感謝します。(K.Y.)